

構造調査コンサルティング協会と日本耐震天井施工協同組合との間で、覚書を交わした。

連携で覚書

STRECCと
JACCA

構造調査コンサルティング協会(赤木久真会長、以下STRECC)は1日、日本耐震天井施工協同組

合(高橋竹志代表理事、以下JACCA)との間で、交流・連携・協力などについて覚書を交わした。

情報交換や教育・研修について互いに協力するほか、会員以外の関係者に関する各種セミナーの開催や啓蒙活動の実施、

建設に係る新たな技術やサービスなどの開発を協力して協議・検討していく。

両団体はことし1月、東日本大震災で多く発生した天井落下事故に対し、「柱や壁などの構造体だけでなく、天井などの非構造部材を含めた総合耐震診断業務を「目指す」とし、交流や連携の体制を確認していた。